

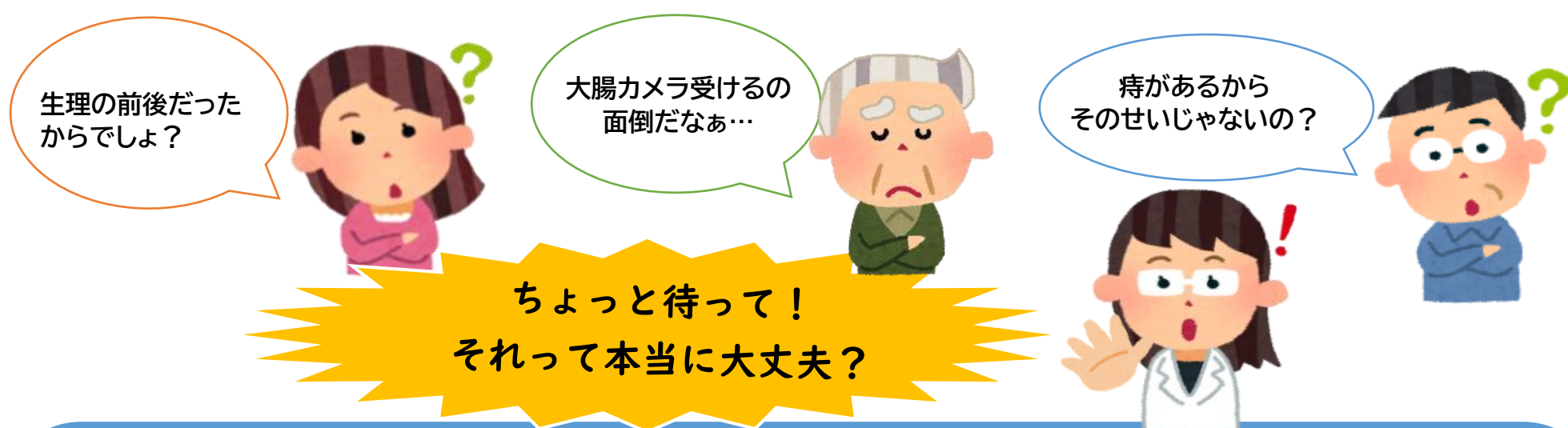
便潜血検査（大腸がん検診）で陽性の指摘があったら…

必ず精密検査を受けましょう！！

大腸がんは、日本人のがん死亡数のトップ3に入る病気です。

（女性1位、男性3位 ※出典：人口動態統計2018年 厚生労働省）

あなたの便潜血検査結果は精密検査になっていませんか？



精密検査を受けない理由として上の例のようなことを言われる方が多いですが、油断は禁物です。

便潜血検査は便に血液が混じっていないかをみる検査であり、それだけでは「どこからの出血か」ということまでは特定できないため、大腸がんやポリープなどからの出血の可能性も0とは言いきれないのです。

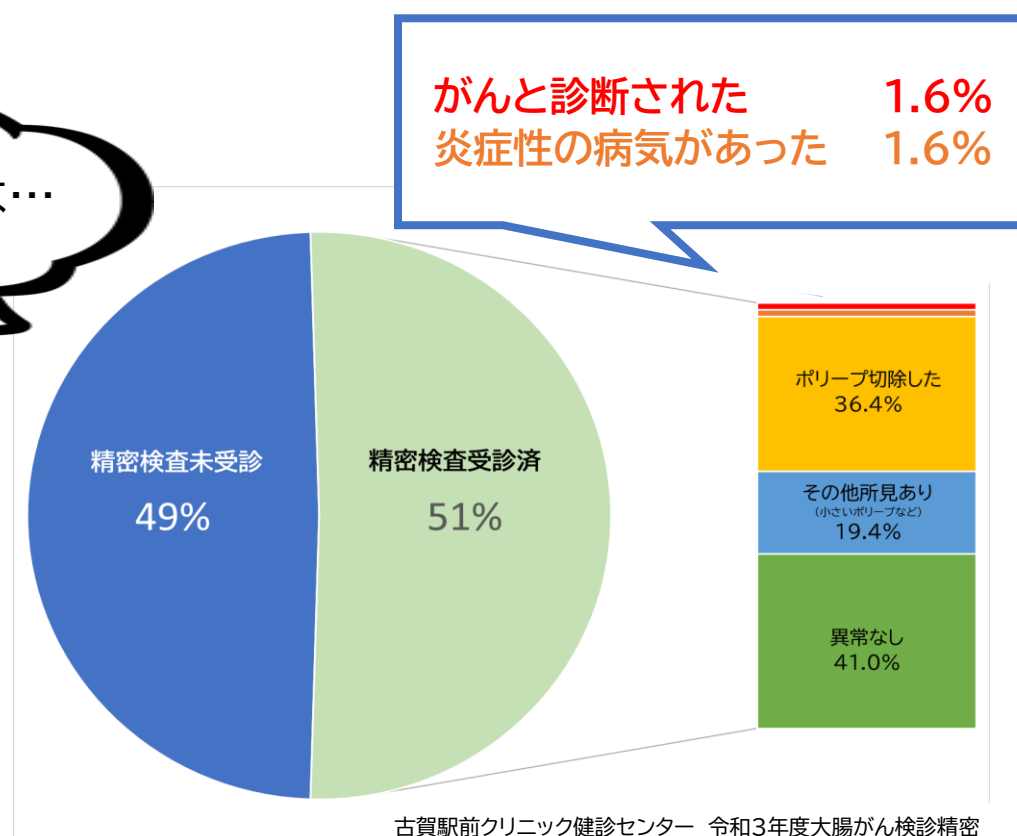
大腸がんは早期の場合症状が出ないことが多いものの、便潜血検査で早期発見・早期治療ができれば完治の確率が高い病気です。

紹介状が同封されている場合には必ず精密検査を受けましょう。

ちなみに令和3年度は…

当センターの結果では
精密検査を受けた人のうち1.6%が「がん」と診断されています。

がん以外にも治療が必要と判断された方が約40%いたという結果になりました。

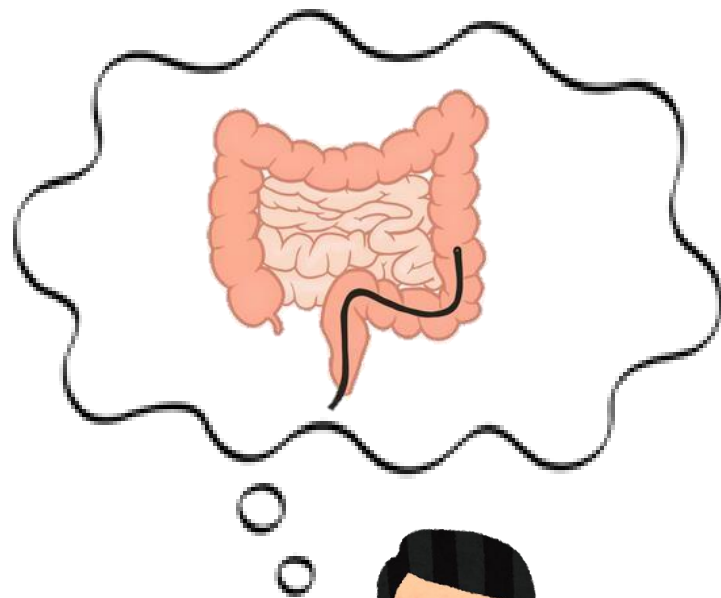


大腸がん検診の精密検査って何をするの？

👉 精密検査の第一選択は全大腸内視鏡検査！！

全大腸内視鏡検査とは…

下剤で大腸を空にした後に肛門から内視鏡を挿入して直腸から盲腸までの全部位を観察し、がんやポリープがないか調べます。必要に応じて組織を採取し悪性かどうか診断します。



大腸のX線検査(大腸内視鏡との併用法)…

大腸全体を内視鏡で観察することが困難な場合には、内視鏡が届かない奥の大腸をX線で調べます。下剤で大腸を空にした後に肛門からバリウムを注入し、空気で大腸を膨らませて大腸全体のX線写真をいろいろな方面から撮影します。



便潜血検査の紹介状が入っていたら…

古賀総合病院で精密検査の対応をしています。

健診結果に同封されている紹介状をお持ちの上「消化器内科」受診をお願いします。

詳しくは健診結果表に同封されている「健康診断結果についてのお知らせ」をご参照ください。

(紹介状がない場合、選定療養費が発生します。)

